



MS341-12045/6

フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントスポイラーをお買い上げいただきありがとうございます。
 本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。
 なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS341-12045-A1	ホワイトパールクリスタルシャイン (070)	カローラスポーツ '18.06~
MS341-12045-A5	プラチナホワイトパールマカ (089)	
MS341-12045-C0	アティチュードブラックマカ (218)	
MS341-12045-C1	ブラキッシュアゲハガラスフレック (221)	
MS341-12046-NP	未塗装品 (プライマー仕様品)	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <https://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

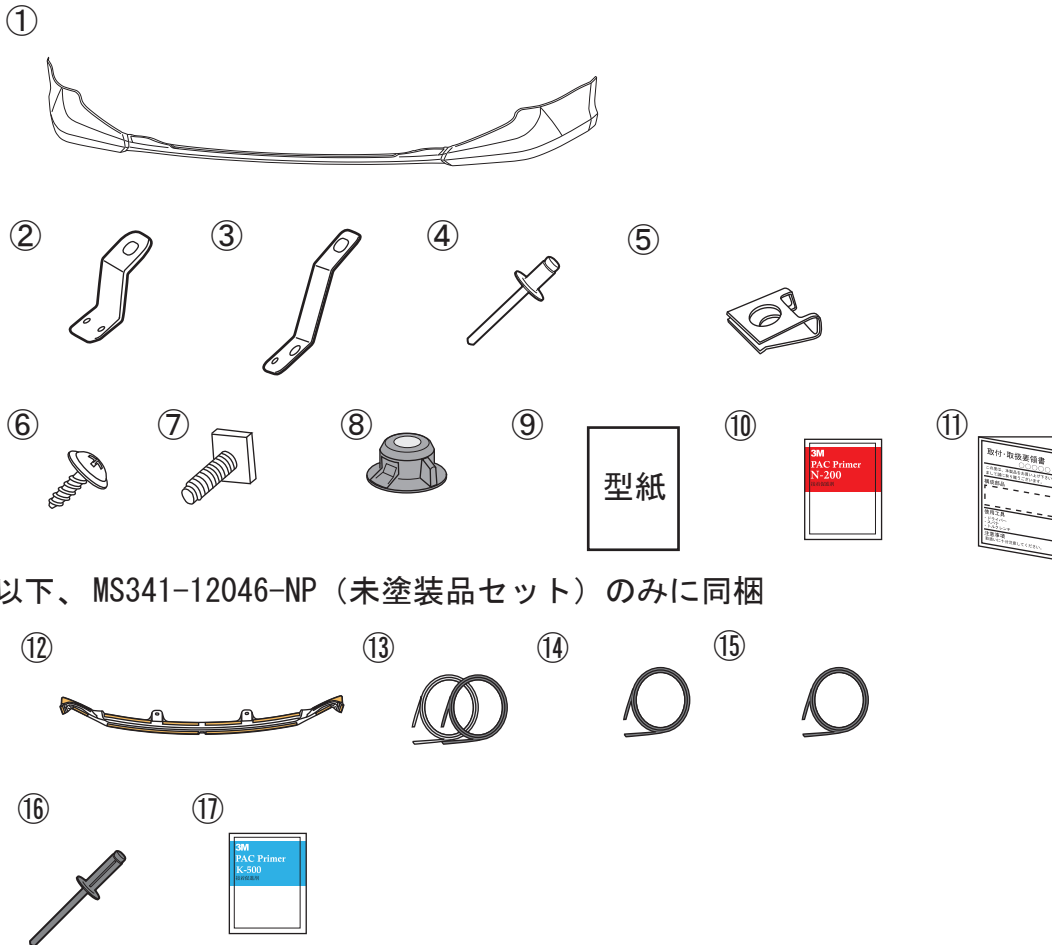
No.	品名	個数	備考
①	フロントスポイラー	1	
②	ブラケットA	2	短
③	ブラケットB	2	長
④	リベット	8	
⑤	Jナット	1	
⑥	タッピングスクリュー	1	
⑦	スクエアヘッドボルト	2	M6
⑧	クリップナット	2	
⑨	型紙	1	A4
⑩	PACプライマー	1	N-200
⑪	取付・取扱要領書	1	本書

以下、MS341-12046-NP(未塗装品セット)のみに同梱

No.	品名	個数	備考
⑫	センターピース	1	
⑬	モールA	各1	(イ)型黒/グレー:L=1575
⑭	モールB	1	(ヨ)型黒:L=270
⑮	モールC	1	(L)型黒/:L=800
⑯	リベット	2	黒
⑰	PACプライマー	1	K-500

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



以下、MS341-12046-NP（未塗装品セット）のみに同梱

モール⑬推奨使用色

塗装色（色記号）	モール色
ホワイトパールクリスタルシャイン（070）	グレー
キッドブロンズメタリック（6X1）	ブラック
スカーレットメタリック（3U4）	ブラック
シアンメタリック（8W9）	ブラック
ブラッキッシュアゲハガラスフレーク（221）	ブラック
スーパーホワイトⅡ（040）	グレー
シルバーメタリック（1F7）	グレー
アティチュードブラックマイカ（218）	ブラック
プラチナホワイトパールマイカ（089）	グレー
エモーショナルレッドⅡ（3U5）	ブラック
エモーショナルレッドⅢ（3U9）	ブラック
プレシャスメタル（1L5）	ブラック

取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

⚠ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)を使用し、上記以外の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形が無いよう固定してください。又、乾燥温度が高くと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1 ~ 2
2. 取付け・取扱いご注意（作業様へ） 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 4
4. 取付け要項 5 ~ 14
5. 取付け完了後の点検、注意事項 14

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ヤスリ・保護メガネ
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/7.0mm/10mm）
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ ホワイテガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

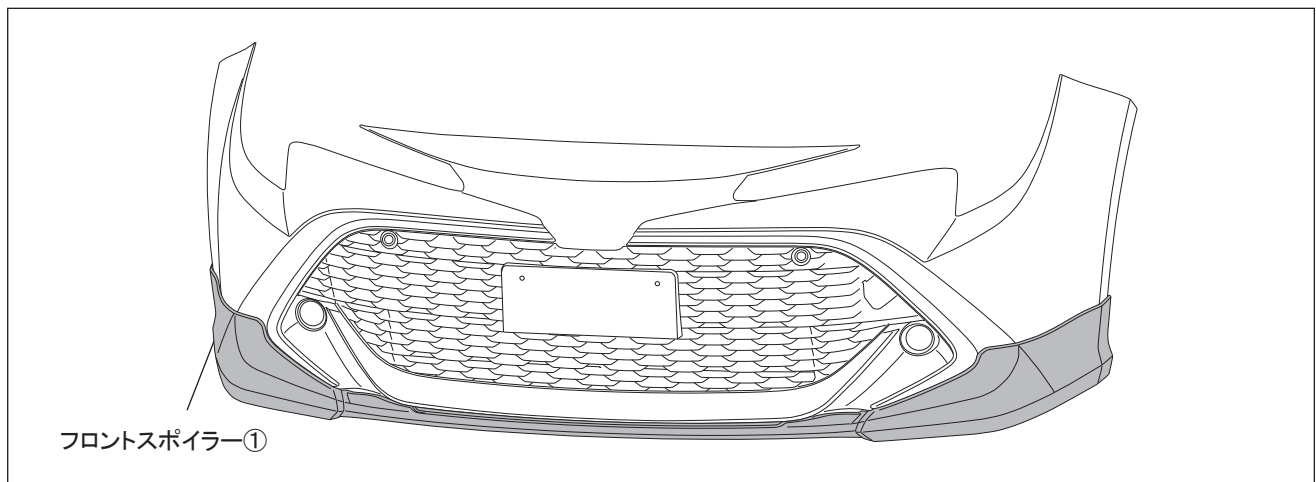
■ 本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<https://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

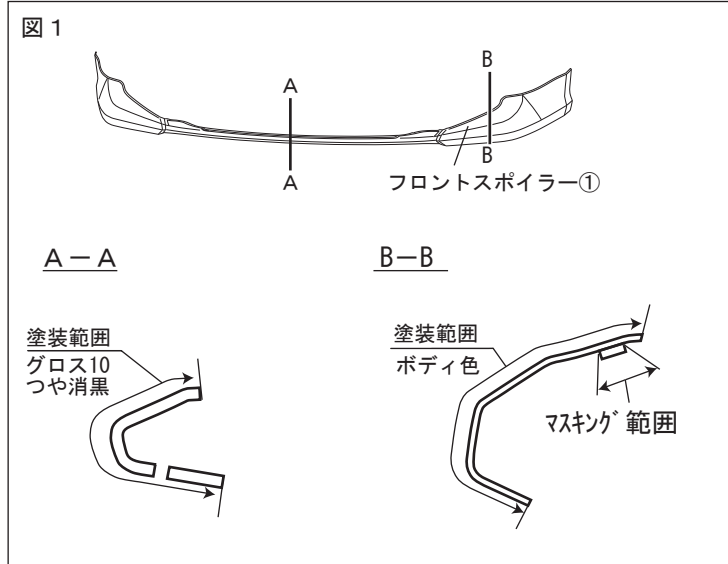


■未塗装品の取扱いについて

下記は未塗装品（MS341-12046-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
 下記要領に従い作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントスポイラーの塗装

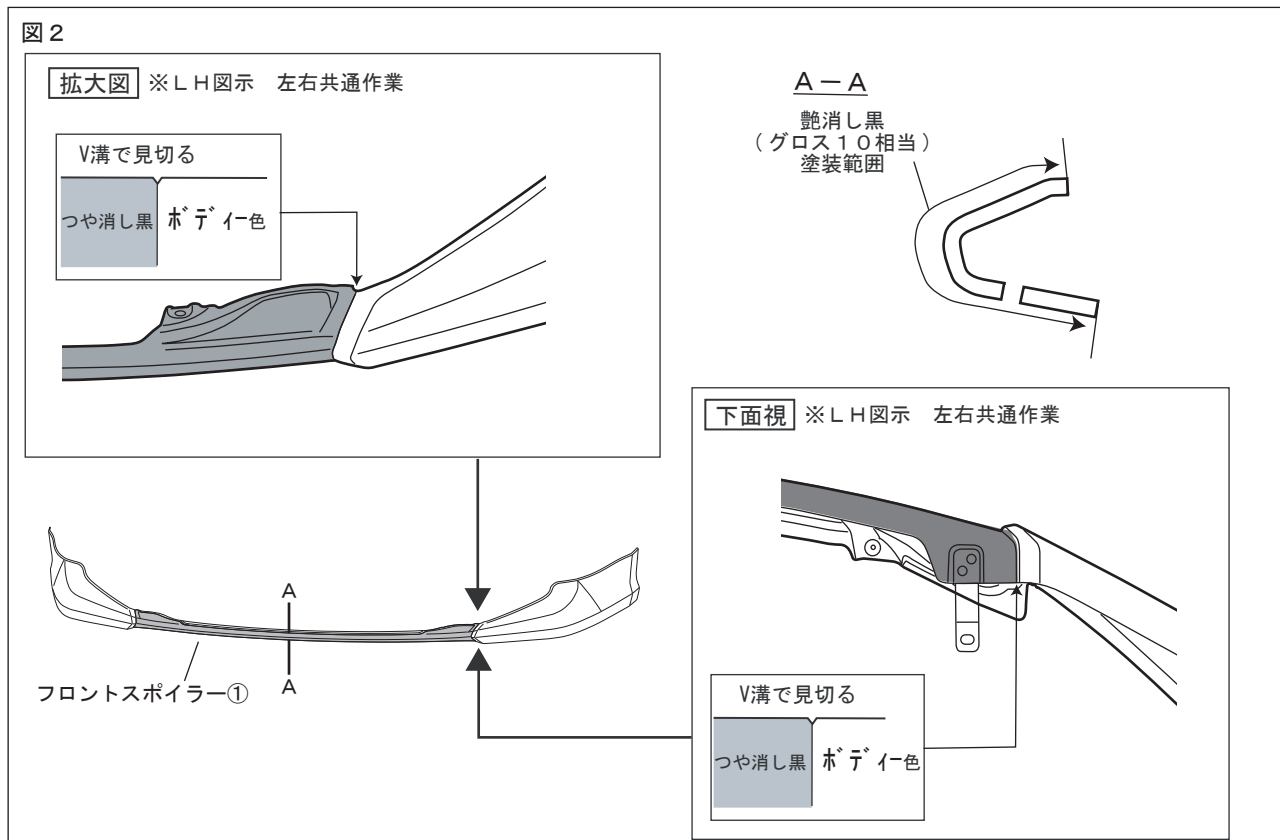


△注意：乾燥温度を70°C以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

△警告：両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスクingテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下IPAという）またはホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶けるおそれがあります。

1. 図1のようにフロントスポイラー①をボディ色で塗装する。



2. 図2のようにフロントスポイラー①にマスクingし、つや消黒（グロス10相当）で塗装する。

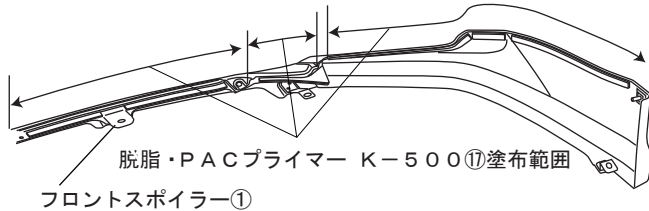
図3

裏面視

※LH図示 左右共通作業

断面図

脱脂・プライマー
塗布範囲



□モールの貼付け

- 図3のようにモール⑬~⑮貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、モール貼付け部のみPACプライマーK-500⑰を塗布する。

△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

図4

裏面視

※LH図示 左右共通作業

断面図

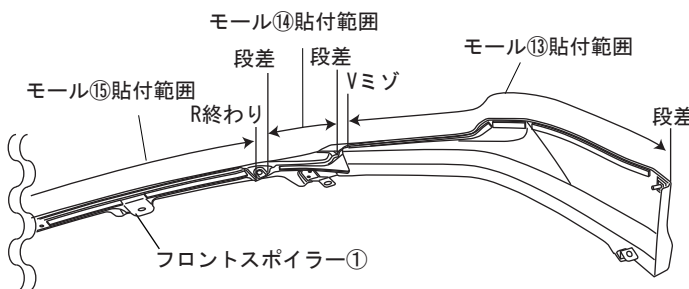
巻き込みに注意し
隙間のないように
貼り付け



断面図

傷付き注意

巻き込みに注意し
隙間の無いように
貼付ける



断面図

板内の端みに
突き当てなが
ら貼りつける

モール⑮



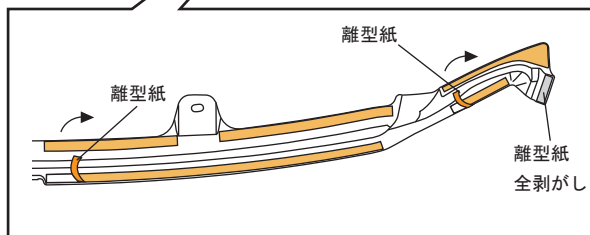
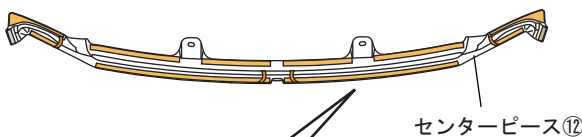
- 図4のようにフロントスポイラー①にモール⑬~⑮の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

△注意：モール⑬は、二色同梱されています。塗装色に合わせてモール色を選択し貼付けてください。

△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

👉アドバイス：モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落としてください。

図5



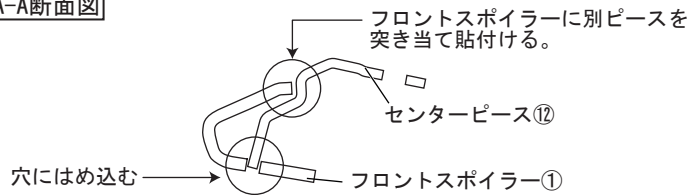
□センターピースの取付け

- 図5のようにフロントスポイラーセンターピース⑫の両面テープの離型紙を矢印の方向に約30mm剥がしてマスキングテープ等で表側に貼付ける。

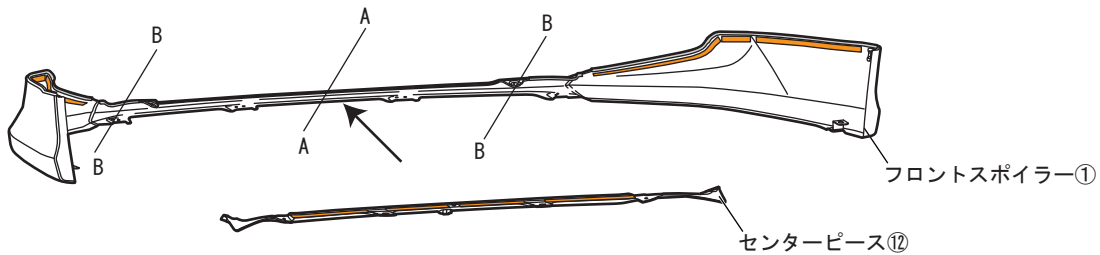
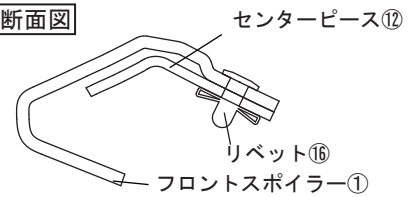
図6

裏面視

A-A断面図



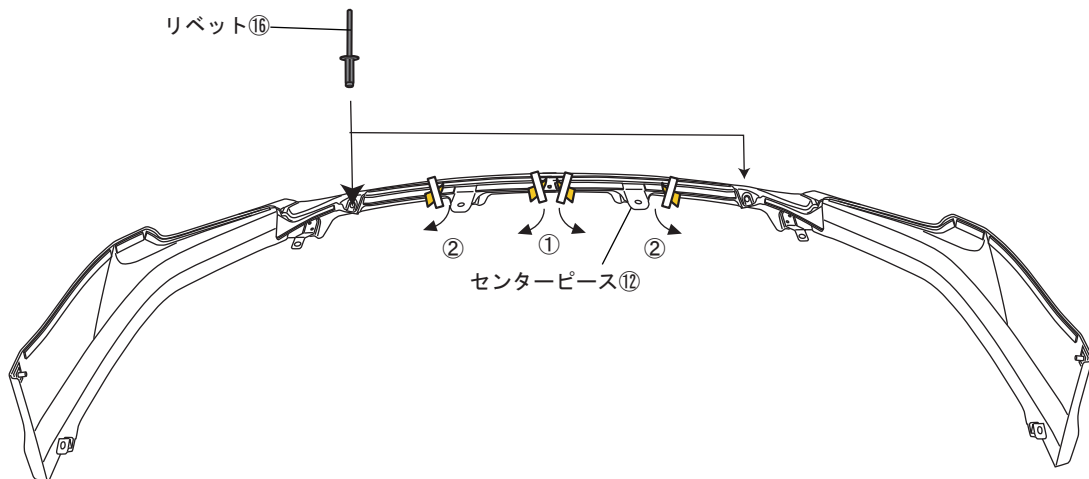
B-B断面図



2. 図6のようにフロントスポイラーの下面の穴にセンターピース⑫をはめ込む。

図7

裏面視 ※LH図示 左右共通作業



3. 図7のようにフロントスポイラー①とセンターピース⑫をリベット⑯で仮止めし両面テープの離形紙を番号の順に剥がして貼付け、圧着する。
(左右各2箇所)

⚠ 注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

⚠ 注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生するおそれがあります。

⚠ 警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの発生するおそれがあります。

⚠ 注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

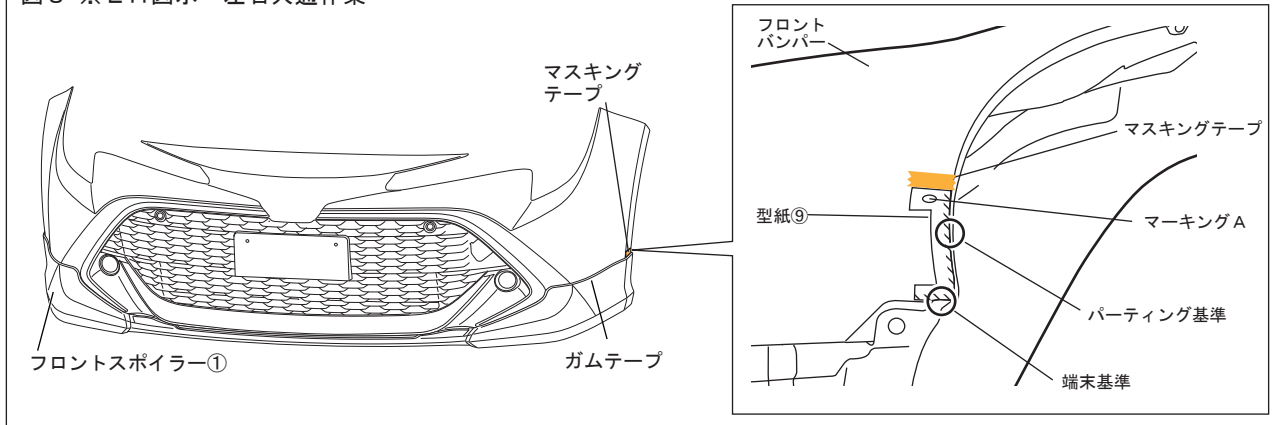
👉 アドバイス：両面テープの接着力は安定するまでに3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最短3時間程度、強い振動や風圧(車両の移動を含む)が、かからないようにオープンタイム(静止時間)をお取りください。

4. 圧着後リベット⑯を固定する。
(左右各1箇所)

□フロントスポイラー取付準備

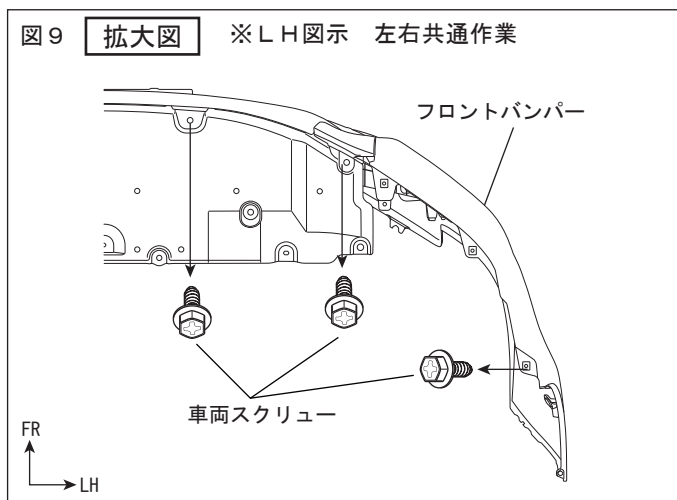
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

図8 ※LH図示 左右共通作業



1. 図8のようにフロントバンパー側面に型紙⑨を貼付けマーキングをする。
※ここで付けたマーキングを「マーキングA」とする。
2. 図8のように型紙⑨の位置で高さ位置合わせのマス킹テープを貼付け型紙⑨を剥がす。

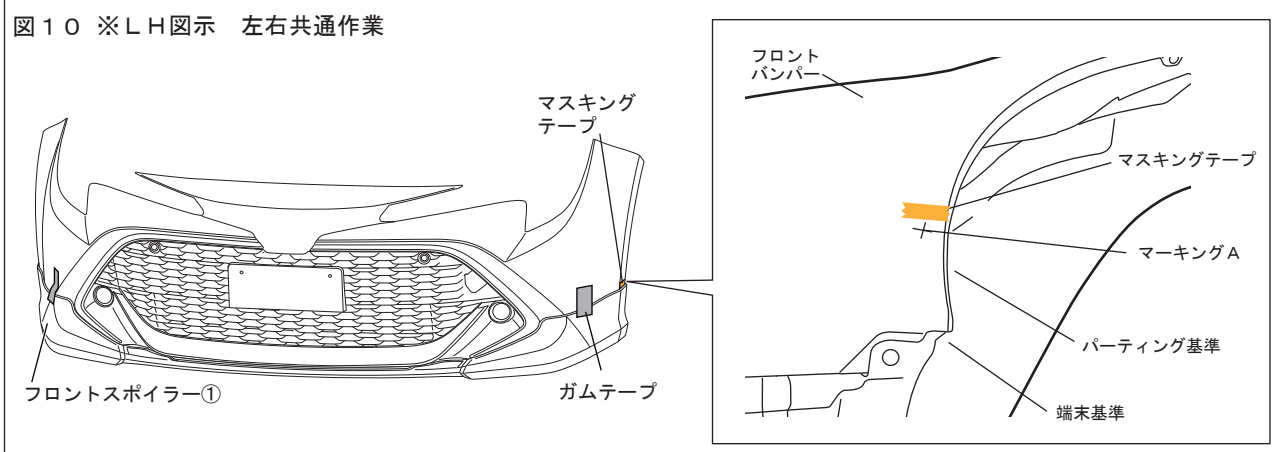
図9 拡大図 ※LH図示 左右共通作業



3. 図9のようにフロントバンパーから車両スクリューを取外す。
(左右各3箇所)
4. バンパー下側及びタイヤハウス側のクリップを外しライナーの下側をめくる。
(左右各3箇所)

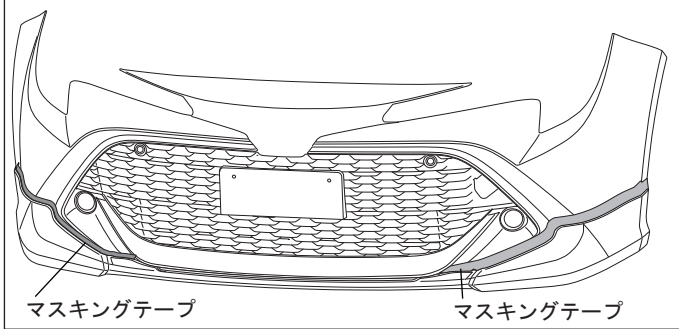
△注意：取外した車両スクリュー、車両クリップは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

図10 ※LH図示 左右共通作業



5. 図10のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①をかぶせ、フロントスポイラー①のモール上端を型紙⑨の取付け高さに合わせてガムテープ等で仮固定する。

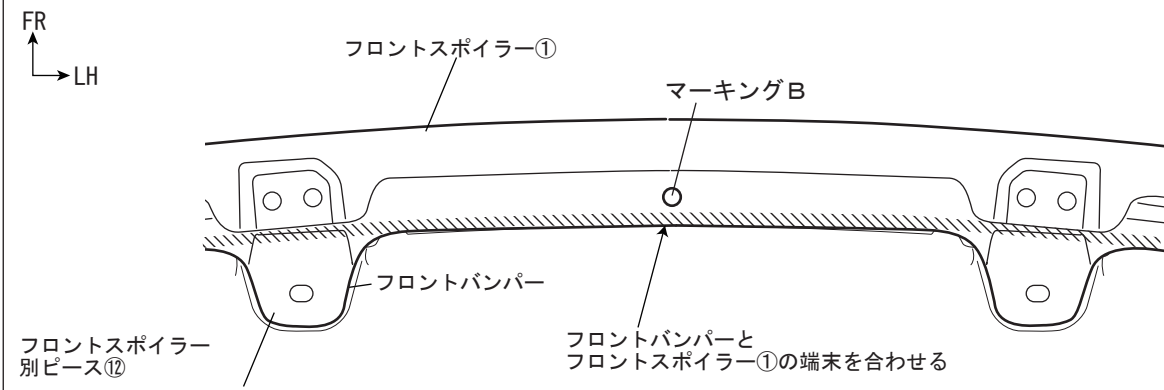
図 1 1 ※LH図示 左右共通作業



6. 図 1 1 のようにフロントスポイラー①取付け部
合わせでマスキングテープを貼付ける。

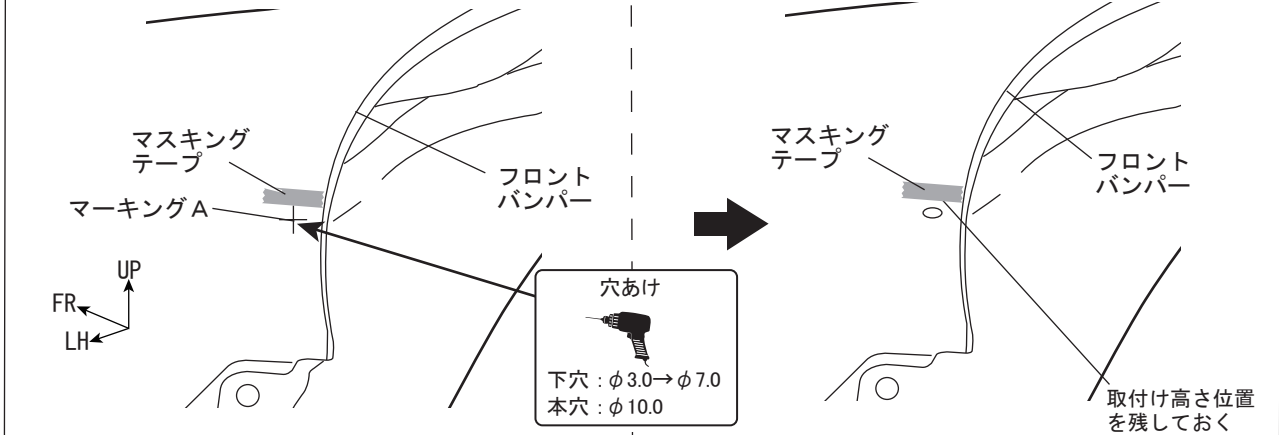
△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

図 1 2 下面視

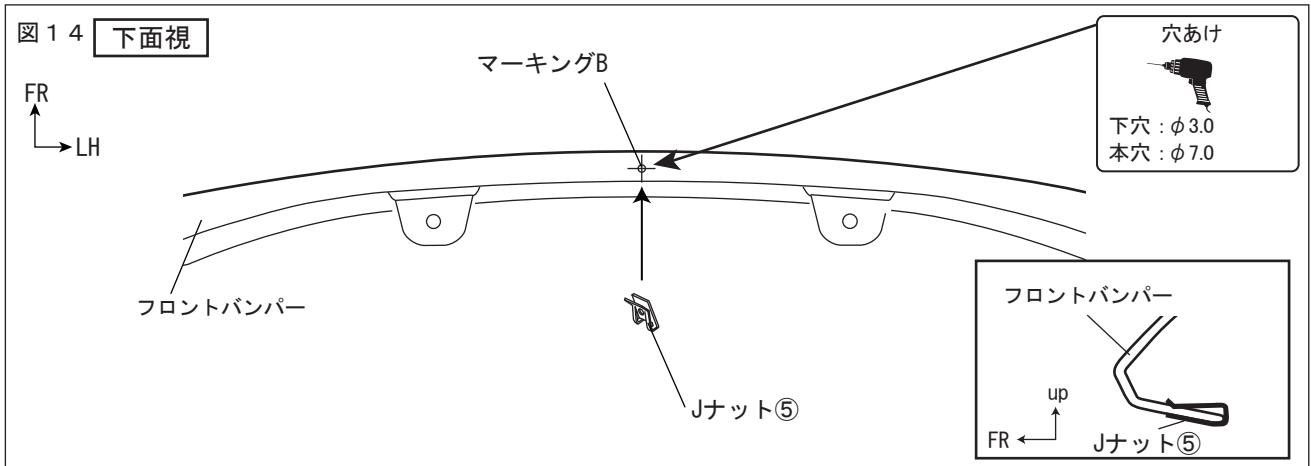


7. 図 1 2 のようにフロントスポイラー①のセンター部下面穴にマーキングする。 (1箇所)
※ここで付けたマーキングを「マーキングB」とする。
8. フロントスポイラー①を取外す。

図 1 3 ※LH図示 左右共通作業



9. 図 1 3 のように前工程で行ったマーキングAに合わせて下穴をφ3.0、φ7.0、本穴φ10.0の順で穴あけ加工を行う。
10. 穴周囲のバリを除去する。

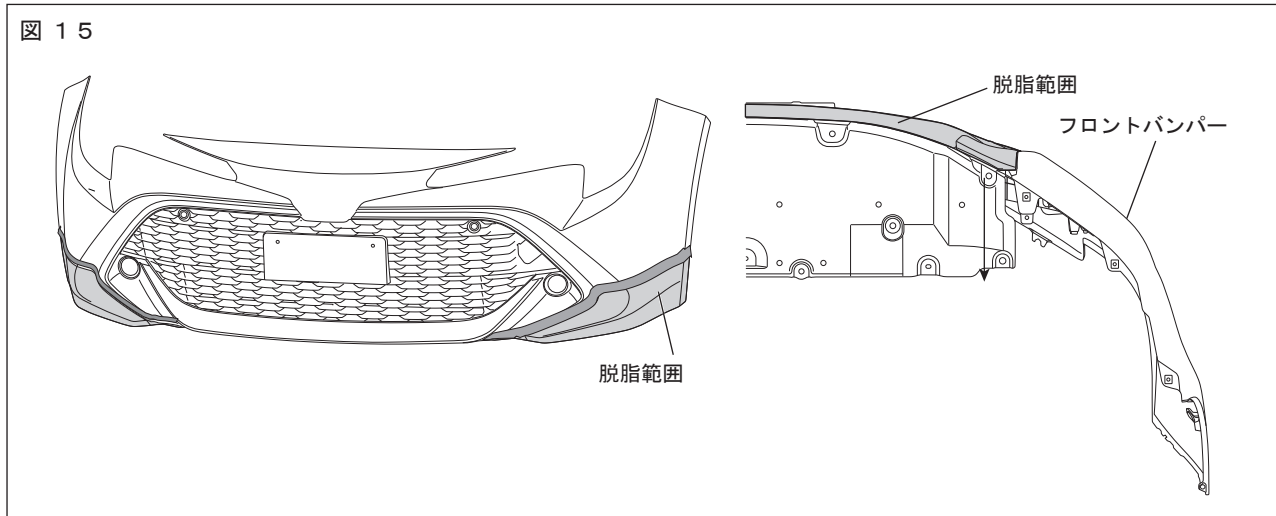


11. 図 1 4 のようにマーキング B に合わせて下穴を φ3.0、本穴 φ7.0 の順で穴あけ加工を行う。
12. 穴周囲のバリを除去し、Jナット⑤を取付ける。

アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意：図のようにJナット⑤の差し込む向きに注意してください。逆に取付けるとフロントスポイラーが取付かなくなります。

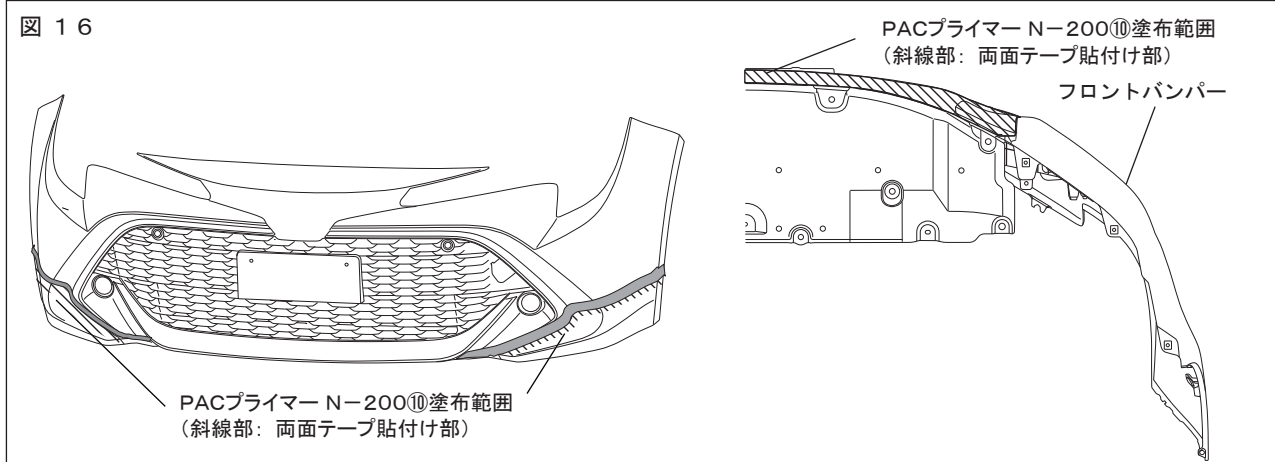
注意：作業時は保護メガネを着用してください。



13. 図 1 5 のようにフロントスポイラー①の両面テープ貼付け部の汚れを取除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

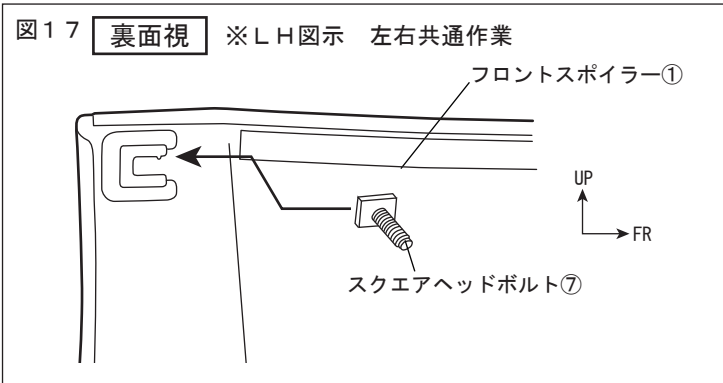
アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。



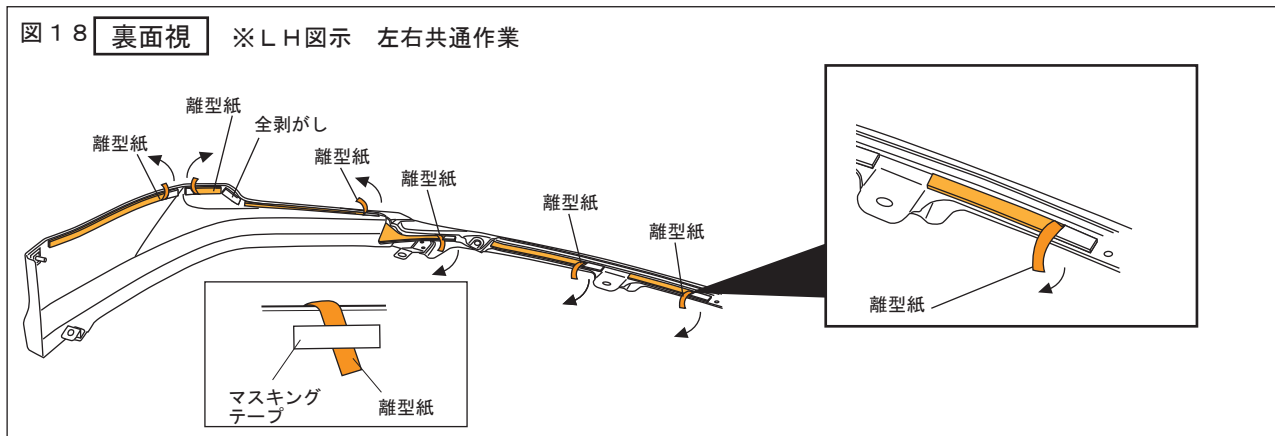
14. 図 16 のようにフロントスポイラー①の両面テープ貼付け部に PAC プライマー N-200⑩を塗布する。

△注意: プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

15. マスキングテープを剥がす。
※高さ位置のマスキングは剥がさないでください。



16. 図 17 のようにフロントスポイラー①にスクエアヘッドボルト⑦を取付ける。
(左右各1箇所)



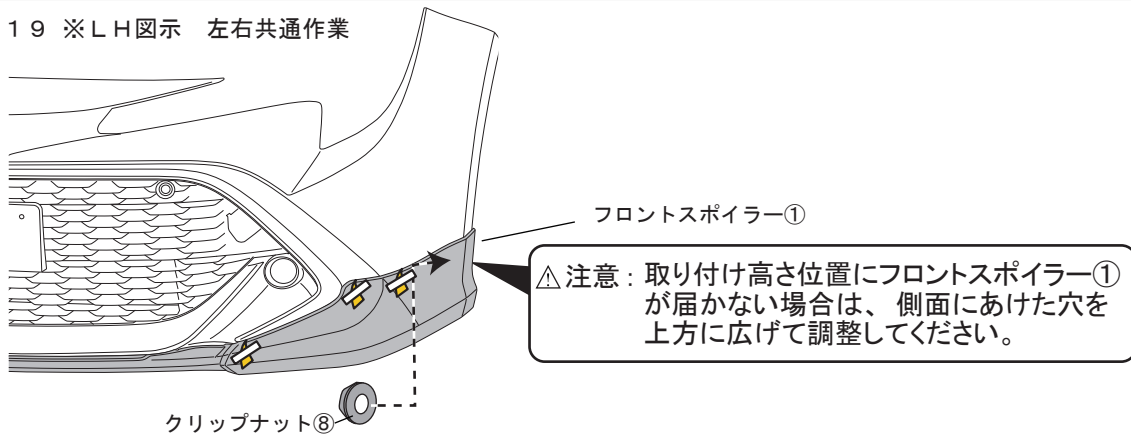
17. 図 18 のようにフロントスポイラー①の両面テープの離型紙を矢印の方向に約 30mm 剥がしてマスキングテープ等で表側に貼付ける。

△注意: 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約 40℃ 程度に暖めてください。

△注意: 指示部以外の両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

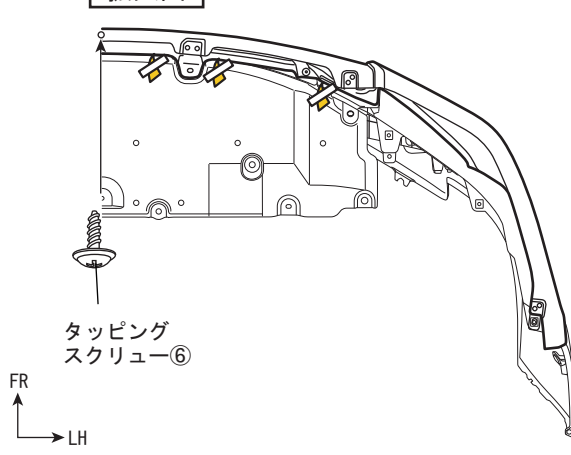
フロントスポイラーの取付要領

図 19 ※LH図示 左右共通作業



1. 図 19 のようにフロントバンパーにフロントスポイラー①を型紙⑨の取付高さ位置を合わせてかぶせ、側面をクリップナット⑧で仮締めする。

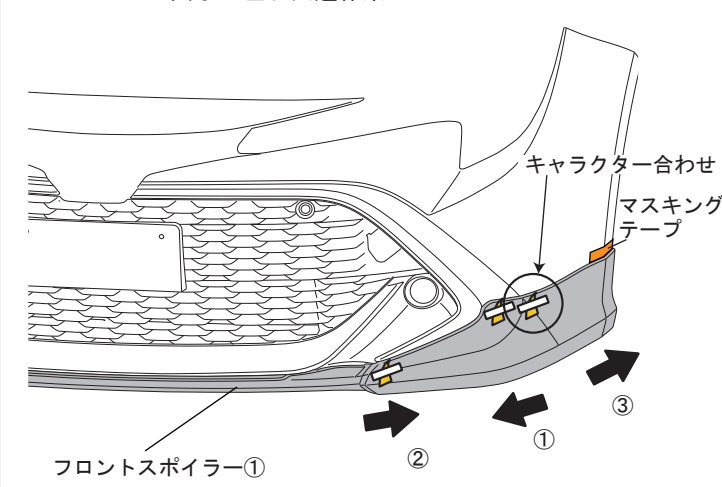
図 20 拡大図 ※LH図示 左右共通作業



2. 図 20 のようにタッピングスクリュー⑥でフロントスポイラー①を仮締めする。

3. 図 21 のようにフロントスポイラー①の左右のキャラクターラインが合うように位置を調整し、両面テープの離型紙を番号の順に剥がして貼付け、圧着する。
[49 N (5 kg f) 以上]

図 21 ※LH図示 左右共通作業



△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40°C程度に暖めて下さい。

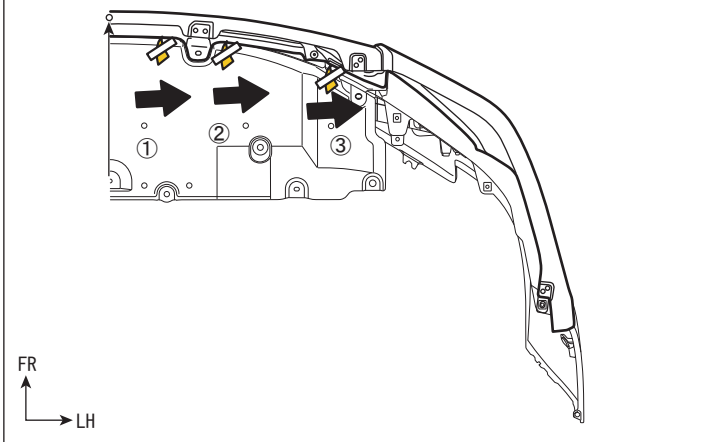
△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生するおそれがあります。

△警告：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

図 2 2 下面図 ※LH図示 左右共通作業



4. 図 2 2 のようにフロントスポイラー①の両面テープの離型紙を番号の順に剥がして貼付け、圧着する。
{49N (5kgf) 以上}

⚠ 注意: 両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

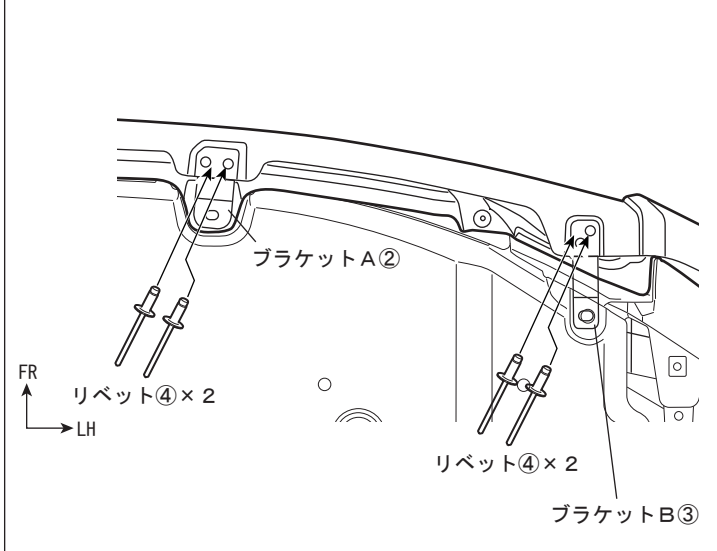
⚠ 注意: 両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にして下さい。

⚠ 注意: 両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生するおそれがあります。

⚠ 警告: 両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

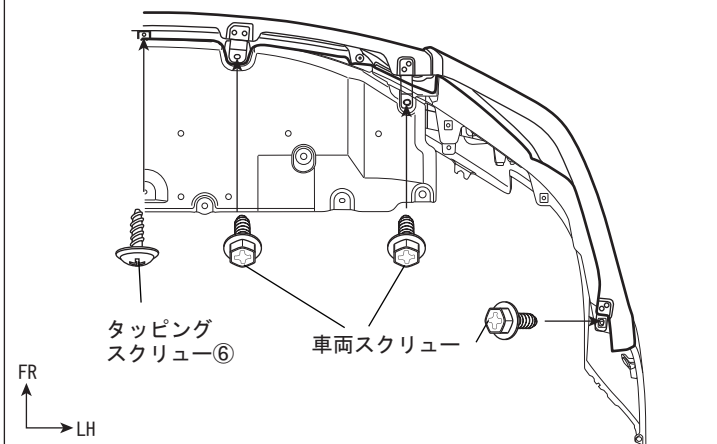
⚠ 注意: 両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

図 2 3 下面図 ※LH図示 左右共通作業



5. 図 2 3 のようにフロントスポイラー①下面にブラケットA②、ブラケットB③をリベット④で固定する。
(左右各2箇所)

図 2 4 下面図 ※LH図示 左右共通作業



6. 図 2 4 のように、下面のブラケット部を車両スクリューで本締めする。
(左右各3箇所)
7. 図 2 4 のように、前工程で仮締めしたタッピングスクリュー⑥を本締めする。(1箇所)
8. すべてのマスキングテープを剥がす。



アドバイス 両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。
製品の取付け後は、最低3時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、
掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。



警告 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し
脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。
両面テープ接着後、24時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。
接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びフロントスポイラー廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 取り外したコネクター類を確認する。
4. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により 再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD商品問い合わせ窓口

TEL:050-3161-2121

<https://www.trdparts.jp/>